

2023年3月31日

うおづ市薬薬連携通信（^{ゼロ}0号）

令和4年度より、魚津市薬剤師会の先生方と地域連携を深めるために、薬薬連携会議を月一回開催してきました。今年度は、透析処方の院外処方箋への移行、医薬品供給不足、ポリファーマシー対策など多くの課題があり、参加された先生方と意見交換してまいりました。とても有意義な会を持つことができましたこと、感謝いたします。

しかし開催時間が調剤等お忙しい時間帯であったり、業務終了後のお疲れの時間帯であったりしたためか、なかなか参加者は増えませんでした。そこで令和5年度は、今年度と同様、第2木曜日 14:30 から開催しますが、内容等について「うおづ市薬薬連携通信」として会員の先生方と共有したいと考えております。

まだ医薬品供給不足問題は、解決しておりません。また厚労省の事業として始めました地域連携で行うポリファーマシー対策については、始まったばかりで課題も多く残っております。

連携会議（オンライン）については、できるだけ多くの皆様のご意見をお聞きしたいと考え、時間も短く（最大30分）開催しています。ぜひとも少しの時間（10分でも15分でも、無理なら5分）だけでも参加して、意見等をお聞かせいただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。また労災病院への質問や意見、提案なども受け付けておりますので、気軽にご連絡くださいませ。

皆様と共に魚津市内で地域連携を深め、患者さんを含めた市民の方々に、より良い薬物療法を提供したいと考えておりますので、どうぞご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

富山労災病院薬剤部
薬剤部長 稲村勝志